令和７年度　学校教育目標・経営方針

八女市立南中学校

学校教育目標	郷土を愛し、確かな学力を身につけ、未来を切り拓こうとする子どもの育成

中期的な教育目標

① 一人ひとりが主体性をもち、学び合い高め合う生徒の育成　② 自他を尊重し、仲間と共に粘り強く取り組む生徒の育成

重　点　目　標

「なかまのことを考え、
支え合う集団をめざし行動する生徒の育成」
→　「考動」

経　営　戦　略

中期教育目標達成のために、次の４点から方策を策定する。

１　安心して学ぶことができる教育環境
(1) 小中連携による学習習慣と規範意識づくり
(2) コミュニティスクール、地域学校協働活動を核とした地域人材の活用

２　効果的に機能する組織運営
(1) 職員の能力が発揮できる校務分掌組織の編制
(2) 運営委員会の機能の充実と各分掌との連携の推進
(3)　中期・短期評価によるＰＤＣＡサイクルの充実

３　主体性を高める教育活動
(1) 基礎的知識・技能の習得とメタ認知能力を活かした振り返り活動を促す指導技術の工夫と実践
(2) 生徒の自治的活動の推進（生徒会活動の充実）

４　人材育成
(1) 授業力の向上
(2) 若年及び中堅教員の育成
(3) 服務規律の徹底（公務員倫理の確立）

教育課程編成の基本方針

重点目標達成のため、キャリア教育の視点及び各教科等横断的な視点で関連と調和を図った教育課程を編成する。また、教育活動全般にわたり、自己決定を行う場面を意図的に設定するとともに、そのための基礎・基本の徹底に取り組む。

１　各教科
・全ての生徒の可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けた授業づくり
・めあてとまとめ・自己決定の場がある授業づくり
・学び合いのある授業づくり

２　道徳
・「よりよい生き方」を模索し合い、互いに議論し、自分の生き方を考える授業づくりに努める

３　総合的な学習の時間
・キャリア学習をテーマに各学年行事との関連を図る
　１年；八女市で働く人々を通して
　２年；八女市と市外の様々な文化や特色等を比較して
　３年；1､2 年の学びを自分の生き方と繋げて

４　特別活動
・よりよい人間関係と集団の一員としての役割や責任を果たす生徒を育てる
・生徒会主体による学校行事や集会等となるよう努める

５　特別支援教育
・個別の指導計画に基づく教育活動を展開する
・全ての生徒に対して、能力や適性に応じた指導方法や指導内容の改善・工夫により一人一人の個性が発揮されるよう努める

経　営　の　重　点

１　運営委員会の機能の充実(ラインの明確化)
２　学校評価、学習評価でのＰＤＣＡサイクルの充実
　〇家庭・小中連携による学習習慣と規範意識づくり
　（南中校区学校運営協議会・三校連携推進委員会）
　〇教科指導計画・教科経営案・南中シラバスの充実
　〇生徒指導の充実・組織的な教育相談活動の充実
　〇生徒の自発的・自治的活動の推進
３　授業研究を中心とする校内研究体制の確立

教　育　課　題

・学習意欲の育成と基礎基本的な学力の定着(学力の二極化)
・集団や社会で生活するスキルの育成
・**安心・安全に学び、生活するための規範意識の育成**
・自尊感情の向上　　・不登校傾向生徒への支援
・特別支援教育体制の充実（要配慮生対応/合理的配慮）

経　営　課　題

・教育課程の質の充実
・教職員の指導力(学習指導・生徒指導・学級経営等)
・組織力の向上
・家庭、地域並びに関係機関、接続校との連携強化
・働き方改革の推進

研　究　主　題	「自分で考え、判断する力を身につけた生徒の育成～習得した知識・技能を活用する自己決定の場づくりを通して～」